

地域活性化 活動の成果は

20日に樽商大「マジプロ」発表会



小樽商大で地域活性化の科目を履修する学生が20日、色内2の運河プラザで活動成果の発表をする「最終成果発表会」を開く。科目は「商大生が小樽の

活性化について本気で考えるプロジェクト(マジプロ)」。本年度は小樽市銭函地区の住民とマチの活性化を考えるチームなど、13年生25人が6チームに

銭函地区の活性化について考える小樽商大のマジプロの学生が、昨年9月に銭函市民センターで開いた「銭函未来フォーラム」

分かれて調査や分析をしてきた。

20日は午後1時から、福知山公立大の杉岡秀紀准教授(公共政策学)が「地域連携教育に期待される効果」について基調講演する。2時に学生が発表会を行った後、学生と来場者で今後マジプロで取り扱うテーマについて話し合うワークショップも開く。

先着50人。無料。当日参加も可能。事前申し込みも受け付ける。申し込みは同大グローバル戦略推進センターに☎0134・27・5479か、電子メール(maji@office.otaru-uc.ac.jp)へ。(徳留弥生)

小樽ジャーナル 30年1月17日

本気プロ2017夏 最終成果発表会



一般公開
参加無料

日時 平成30年 1月20日(土)
13:00 - 17:00
【開場】12:30 / 入退場自由

場所 小樽市観光物産プラザ(運河プラザ) 三番庫・多目的ギャラリー
小樽市色内2丁目1番20号
※ 専用駐車場はありません。公共の交通機関でお越し下さい。

プログラム
第1部 13:00 - 14:00
基調報告「地域連携教育に期待される効果」
第2部 14:00 - 15:30
「本気プロ2017夏」履修生 最終成果発表会
1. 銭函に住んでみた(仮)
2. 夜の小樽の魅力向上
3. スポーツを通じた子供の体力向上
4. 市立図書館と連携したコンテンツツーリズムの推進
5. ソーシャルメディアを活用した地域の情報発信
6. 後志の誘客促進
第3部 15:30 - 17:00
ワークショップ「これからの本気プロについて」

お申し込み・お問い合わせ
小樽商科大学
〒013-8501 小樽市色内2丁目1番20号
TEL:0134-27-5479 E-mail:maji@office.otaru-uc.ac.jp

Facebookページにて最新情報を公開しています。
【小樽大マジプロ_ページ】をぜひご覧ください。

小樽商大本気プロ2017夏 最終成果発表会 (2018/01/17)

ツイート

小樽商科大学(緑3)の正規科目で大津晶准教授が担当する社会連携実践プロジェクト「商大生が小樽の活性化を本気で考える(通称:本気プロ)」の、2017年夏(7~12月)の最終成果発表会が、1月20日(土)13:00から17:00まで小樽市観光物産プラザ(色内2)3番庫ギャラリーで開催される。今後の本気プロの発展を目指し、多くの市民の参加を呼び掛けている。

第1部の基調講演は、「地域連携教育に期待される効果」と題し、福知山公立大学の地域経営学部准教授の杉岡秀紀氏を講師に迎え、同大学をはじめ全国での事例を紹介。

第2部は、2017夏の履修生6チーム・25人による最終成果発表会。

1. 銭函に住んでみた(仮)
2. 夜の小樽の魅力向上
3. スポーツを通じた子供の体力向上
4. 市立図書館と連携したコンテンツツーリズムの推進
5. ソーシャルメディアを活用した地域の情報発信
6. 後志の誘客促進

第3部はワークショップ「これからの本気プロについて」を行い、本気プロを支えるプロジェクトディレクター5名や関係者、来場者が5つのグループに分かれて話し合う。

すでに次回の本気プロ2018冬がスタート。当日は新プロジェクトチームも紹介する予定。

問合せ:0134-27-5479(平日9:00~17:00)・maji@office.otaru-uc.ac.jp
小樽商科大学グローバル戦略推進センター(大津・小山田・永峰)

関連記事